

# 南極通信

【全日制】第 4 号

R 7 年 1 月 8 日



## 観測隊 NEWS



やっとたどり着いた昭和基地・・・  
合言葉は「ご安全に」

### 謹賀新年

新しい年が素晴らしい一年になりますよう、南極からお祈り申し上げます。



↑「南極大陸」は出発前、南極の氷が解けた水を使って書道部が書いてくれました！

### 12/28(土)ヘリコプターで昭和基地入り

しらせは乱氷帯でなかなか前に進めず、一時は 10 日遅れが見込まれたものの、当初の予定通り昭和基地入りすることができました。しらせ乗員の皆様、ありがとうございました！今年度往路のラング回数 645 回でした(昨年度の約2倍!)

観測隊はしらせから昭和基地へ、自衛隊のヘリで向かいます。昭和基地で生活するための荷物を持ってヘリに搭乗し、フライトは約5分。最初の3日間は 65 次越冬隊に向けた家族からの届け物、すぐに観測で使う物資、生鮮品などが優先的に空輸されます。

また、66 次隊から 65 次越冬隊へ、生卵が贈られました。約1年ぶりの卵かけご飯、とてもおいしかったです。



### ようこそ SYOWA STATION へ!

南極=白い大地...のイメージがあると思いますが、夏の昭和基地は写真の通り。地面が露出しています。ダンプカーやユンボ、スチールコンテナがたくさんあって、まるで工事現場のよう。取材がてら、届いた物資の積み下ろしとバケツリレー、除雪を日々支援しています。しらせ船上での運動不足から一転、肉体労働の毎日...。限られた人数で夏の作業をこなすべく、昭和基地は大忙し。手が空いているときは積極的に他チームの支援に回ります。

毎日ヘトヘトになるので、少しの気の緩みで大事故を引き起こしかねません。「ご安全に!」の合言葉で、怪我をしないよう気を付けながら、観測隊全員で残り約1か月を乗り切ります。



### <昭和基地の外出スタイル>



☆次回の南極通信は研究・観測内容を中心にお伝えします。お楽しみに!

質問、南極通信の感想、メッセージなど Google form でお聞かせください(どなたでもお送りいただけます) →



## 南極仕事人 file 4

ちば みきこ  
千葉 美貴子さん (総務省)

東北大学文学部（専攻は西洋史）卒。総務省東北総合通信局へ入局。職場の先輩から南極にいった話を聞いて興味をもち、様々な通信関係の資格を取得。昭和基地では通信隊員として無線の聴守に従事する。趣味は打楽器。

Q: 普段は日本でどのような仕事をされているのですか?

“無線”に関わる仕事をしています。無線は身の回りにたくさん使われていて、たとえばワイヤレスマウスやイヤホン、車のボタン式キーやETCなどです。その中でも、トランシーバーやアマチュア無線、船や航空機で使う専門的な無線を扱うために必要な「無線従事者資格」や「無線局免許」の申請処理をしています。実は東京オリンピックでも仕事があり、外国から持ち込まれる無線機の検査や、大会運営に必要な無線機が妨害を受けていないか監視していました。総務省東北総合通信局に入局してから無線の勉強を始め、南極へ行くため「第一級陸上無線技術士」「航空無線通信士」の資格をとりました。筆記試験では物理の問題がでるのですが、私は文学部出身なのでとても苦勞しました。仕事の昼休みはずっと勉強していましたよ。

Q: 南極での仕事内容を教えてください。

主な仕事は、通信室に待機して無線の“番”をすることです。現在南極では、建物周辺ではインターネットがつながりますが、脆弱です。電話もつながらないため、隊員は連絡用に、1日中無線機を持ち歩く必要があります。特に隊員が遠くの野外に出るときや、海氷上で作業するときは、必ず連絡を取り合って無事を確認します。夏は昭和基地に人が多く、だれがどこに行くのか把握するのが大変です! 越冬中は引き続き隊員の動向を把握や機器のメンテナンス、日本から衛星電話の着信があったときの取次をします。この仕事は隊員の命をつなぐ大事な役割です。責任が重大ですが、その分やりがいを感じています。



<CR 無線機>  
隊員は一人一台、必ず携帯する

Q: 高校生へメッセージを!

「南極へ行きたい」という目標に向かって、勉強して資格をとりました。“文系だから”と限界を決めず、チャレンジしたから目標を達成できたのだと思います。みなさんも、やりたいと思ったことがあれば、ぜひチャレンジしてみてください。

Q: 次にチャレンジしたいことはありますか?

昭和基地の居住棟にはドラムセットがあるので、越冬中に練習したいと思います! 他の越冬隊員も楽器を弾ける人が多いので、みんなでセッションしたいです。



<昭和基地内の通信室にて>  
無線に応答する千葉さん

## 総務省とは?

行政運営の改善、統計、地方行財政、選挙、消防防災、情報通信、郵政行政など、国家の基本的仕組みに関わる諸制度、国民の経済・社会活動を支える基本的システムを所管し、国民生活の基盤に関わる行政機能を担う省。千葉さん曰く、「影のなんでも屋、黒子役みたいな感じ」だそうです。